

川村ひろあき活動レポート

2023.11.18 Vol.220

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区こてはし台3-13-4

広げよう国際交流・友好親善の輪！！

台湾・新北市、宜蘭県を訪問しました。

◎第16回千葉市「花の旅団」の活動

11月6日から8日まで2泊3日で台湾・新北市、宜蘭県を訪問し、国際交流活動を行って参りました。

この台湾・新北市、宜蘭県への訪問はコロナ禍以前の2019年11月に訪問しておりましたので、4年ぶりの訪問となりました。

また、この千葉市「花の旅団」は、2005年から始め、通算16回で、過去、第1回から8回までは千葉市の友好都市である中国・呉江市で行い、台湾・新北市へは第9回から今回までの8回目で、宜蘭県には前回と今回の2回目でした。[今回の参加者数：11名]

行程は6日に日本を出発し、台湾・台北市に到着。夜、新北市との交流会を行い、7日は午前中に新北市坪林区を訪問し、福茶苑という茶畑で市民交流を行い、昼食会（新北市主催）を区役所脇のレストランで行い、坪林区役所を表敬訪問しました。

今回の訪問団が女性中心だったことから、新北市側も坪林区の周慶珍区長、戴湘儀市議会議員と女性スタッフを中心に対応いただきました。

その後、宜蘭県（宜蘭市）に移動し、友人であるThroughTek社の郭啓銘社長と彼の友人である宜蘭県議会の張勝徳議長をお招きしての夕食会を行いました。

8日は、張議長のお招きで、開会前の宜蘭県議会を訪問（当日午前9時から県議会本会議が開催）。その後、新北市平溪区へ移動し、十分に天燈（ランタン）上げを実施して、台北市へ移動し、昼食をとった後、空港に移動し、帰国しました。

これからも、千葉市「花の旅団」の活動を通じて、市民レベルの草の根の国際交流を続けていくことで、少しでも国際友好親善の一助になればよいと思います。

これからもご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



新北市坪林区役所玄関前にて、周区長、戴市議と共に



茶畑にて生産者と共に



茶葉集めを体験



張勝徳宜蘭県議長と共に



宜蘭県議会・議長席にて

第2回新時代日中地方民間友好団体交流大会の 千葉県代表団の団長を務めました。

◎交流大会・千葉県代表団の活動

10月15日から19日まで4泊5日で中国・江蘇省を訪問し、第2回新時代日中地方民間友好団体交流大会に参加し、千葉県代表団の団長を務めました。[千葉県代表団：6名]

この新時代日中地方民間友好団体交流大会は中国・江蘇省人民対外友好協会が主催し、日中の民間交流の促進、青少年交流などを実施し、江蘇省と縁がある日本の都道府県に呼び掛け開催されている大会で、千葉県は千葉市と蘇州市呉江区が友好都市であることから声が掛かり、日本からは石川県を始め、愛知県、岡山県、福岡県から代表団が派遣されておりました。

また大会は、第1回大会はオンライン開催で実施され、今回・第2回大会は石川県金沢市で開会式が行われ、17日に江蘇省鎮江市で閉会式が開催された大会でした。

閉会式の来賓挨拶で、石坂修一石川県日中友好協会会長と共に日本側を代表して挨拶し、民間交流の意義・重要性を述べると共に千葉県・千葉市のPRを行いました。

また18日に開催された江蘇省農業農村庁主催の「国際都市・町グリーン・イノベーション発展大会」で「グリーン・イノベーション発展やハイレベル農業の推進」と題して、千葉県におけるスマート農業の取り組みについて基調講演を行いました。

日本と中国との関係が難しい時期で、中国国内での対日感情などを大変心配しておりましたが、特段支障はありませんでした。19日には蘇州市呉江区を訪問しましたが、以前と変わらず歓迎していただきました。

私も政治家として、現在の中国政府の政策には大いに不満を持っていますが、中国の方々との親善・友好交流はお互いを理解し、日本の良さを知ってもらうためにも続けていかなければならないと考えております。

今回の訪問が日中関係改善に役立ったどうかはわかりませんが、今後も民間交流を通して、市民レベルの相互理解と友好が図れるよう努めていこうと思います。



交流会閉会式・来賓挨拶



柏蘇寧江蘇省友好協会会長



柏友好協会会長と代表団



基調講演の壇上にて



基調講演の説明

◎川村ひろあき事務所

※県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0005

千葉市花見川区こてはし台3-13-4

TEL : 043-250-1021

FAX : 043-250-0071